



Brisbane, Australia

留学体験記

The University of Queensland

2009 年度 A 日程
(2009 年 8 月 ~ 9 月)



体験留学をしてみて一番強く思ったことは、一ヶ月はあっという間だったなあということです。むこうは日本と全く違うので何もかもが新鮮に感じ、いい刺激になりました。例えば、僕のクラスでは、サウジアラビア、フランス、タイ、韓国、中国、台湾、チリ、ブラジルから来てる人がいて、毎日、一緒に英語の勉強をしました。全てが英語で、最初はちょっととまどいましたが、なれてくると、英語でならみんなとコミュニケーションをとることができ、英語の大切さを実感することが出来ました。さらに、友達もたくさんでき、授業以外でもたくさん英語を使う機会がありました。例えば、一緒に週末の予定を決める時にも、英語でなら意思疎通ができ、初めて英語が便利な言語だということを実感することができました。彼らとは今でも、メールなどで連絡を取り合っていて、一生付き合っていきたい友達です。また、日本を外から見てみると、今まで気づかなかったことがいくつか見えてきました。例えば、日本では夜になってもいろんな店が普通に開いているのに、オーストラリアでは、たいいていのお店が夕方になっちゃってしまいびっくりしました。日本の常識が世界では非常識だということに気づくこともできました。この留学は英語の能力アップだけではなく、世界観も広がり、自分にとっては大きなプラスとなりました。写真はブリスベンで出会った仲間たちとホストファミリー、オーストラリアの動物たち、ブリスベンの街、ゴールドコースト、グレートバリアリーフです。

情報工学科 2 年 川崎 雄大

